

第3章 農牧業

第1講. 農作物と家畜

1. 農耕文化と三大穀物

★四大農耕文化と伝播

- ① **地中海農耕文化**…小麦、大麦、えんどう、てんさいなど
⇒ **中近東**発祥で、**ヨーロッパや中国、インド**などに伝播した。
- ② **根菜農耕文化**…さとうきび、タロイモ、ヤムイモ、バナナなど
⇒ **東南アジア**発祥で、**太平洋の島々やアフリカ大陸、インド**などに伝播した。
- ③ **サバナ農耕文化**…ひょうたん、ごま、インゲンなど
⇒ **西アフリカ**発祥で、**アフリカ東部→インド→東南アジア・東アジア**と伝播した。
- ④ **新大陸農耕文化**…じゃがいも、かぼちゃ、とうもろこしなど
⇒ **メキシコ**発祥で、**アメリカ東部、南アメリカ**に伝播した。

★**各作物の生産量**…生産量が大きくなるのは、**自然条件を満たしている**こと、大規模に栽培できる、**土地・資本・労働力に恵まれている**、などがあげられる。

⇒統計による国の判定に使えるので、よーく頭に入れておこう。

★**各作物の輸出量**…生産量が大きいうえ、**人口よりも大きく生産量が上回る**場合、その国は輸出を行う。そのような力を**「輸出余力」**という。

⇒大国であったり、単一の作物に特化している国は輸出余力があるぞ！

★三大穀物 = 生産量がそれぞれ トンを越える

- ① 米 = の気候 = 原産地の .
 = 連作可能 = 自給的作物の性質

- ・同地域で **連作** 可能である。(一般的に、農作物の連作はできない)
 ⇒水田は毎年、水を取り替えるため。

- ・ **人口の多い国** ほど、生産量の上位にランクしている。

⇒米は小麦に比べ、熱量(カロリー)が高く、
 人口支持力が高い作物といえるから。

- **中国・インド・インドネシア** など、人口上位のアジアの国々で多い。

- **バングラデシュ・ベトナム** が特徴的。

~~ミスター危険!~~ **タイ** は輸出量が世界一の国。
 生産量が世界一の国ではない。

- **パキスタン** は乾燥気候だが、インダス川流域のかんがいで米の栽培も行える。

⇒また、小麦自給が高いため **輸出国** でもある。

~~ミスター危険!~~ **バングラデシュ** は米の輸出国ではない。

世界の米の生産量(モミ量)(単位 万トン)

	1989~91 平均	2006	%
中国	18 660	18 204	28.8
インド.....	11 129	13 651	21.6
インドネシア..	4 486	5 440	8.6
バングラデシュ	2 694	4 373	6.9
ベトナム.....	1 928	3 583	5.7
タイ	1 940	2 927	4.6
ミャンマー.....	1 366	2 520	4.0
フィリピン.....	967	1 533	2.4
ブラジル.....	931	1 151	1.8
日本	1 269	1 070	1.7
アメリカ合衆国	711	879	1.4
パキスタン.....	486	814	1.3
韓国	771	631	1.0
カンボジア.....	252	626	1.0
エジプト.....	310	613	1.0
ネパール.....	337	421	0.7
世界計	51 690	63 142	100.0

- ・米と小麦の輸出入量の世界計を比べると、
 米の方が **取引量(輸出入量)** が少ない。

⇒アジアで生産しほぼアジアで消費する(90%)
 という、**自給的作物** の性質が強いため。

⇒また、栽培における **気候の制限が大きい** こと、
労働投下も多く必要となる ことなどが影響し、
 世界的に栽培が広まっていない。

世界の米輸出量

2005	千 t
タイ	11 772
インド.....	5 875
アメリカ合衆国	5 695
パキスタン.....	4 174
ベトナム.....	3 274
中国	1 379
イタリア.....	1 077
エジプト.....	773
世界計	40 357

世界の米輸入量

2005	千 t
ナイジェリア...	2 361
イラン.....	1 642
中国	1 543
日本	1 483
セネガル.....	1 306
サウジアラビア	1 249
キューバ.....	1 192
バングラデシュ	1 189
世界計	37 395

- ・日本では唯一、**自給率の高い農作物(90%以上)** である。

~~ミスター危険!~~ 日本の米の自給率は 100% をきっているので注意!!

②小麦 = の気候 = 自給作物の、商品作物の
 = 輪作必要 = 商品作物の性質

- ・ 同地域で作り続けると**連作障害**を起こしやすい欠点がある。
 ⇒ **輪作**が必要な作物である。
- ・ 冷涼乾燥な地域でも栽培できることで、世界的に栽培が広まっている。
 - **ロシア・カナダ**などの国土の大きな冷帯でも大規模栽培が行われている。
 - **フランス**はヨーロッパで最も生産量が多く、輸出量も多い。
- ・ 小麦の輸出入量の世界計は、米よりも**取引量が多い**。
 ⇒ 世界的に売買される、**商品作物**の性質が強い。
- ・ **一年中供給できる作物**であり、世界中で広く栽培されている。
 - ⇒たとえば、**暑い地域(インド・エジプト)**では**早作り**、**南半球(オーストラリア・アルゼンチン)**では**遅作り**(北半球から見ての早作り)をしている。
 - ⇒すると、**端境期がなくなり**、一年中供給ができる。
- ・ 作付けされる時期で名称が変わるので注意。
 - **春小麦**(春まき小麦・春→夏→秋収穫)⇒地域。カナダの**ガーネット種**が有名。
 - **冬小麦**(冬こし小麦・秋→冬→春収穫)⇒地域。こちらの方が世界的に栽培されている。

小麦の生産(単位 万t)

	1989~91 平均	2006	%
中国	9 500	9 745	16.2
インド	5 303	6 935	11.6
アメリカ合衆国	6 120	5 730	9.5
ロシア	...	4 501	7.5
フランス	3 317	3 537	5.9
カナダ	2 961	2 728	4.5
ドイツ	1 545	2 243	3.7
パキスタン	1 443	2 128	3.5
トルコ	1 889	2 001	3.3
イギリス	1 414	1 474	2.5
イラン	761	1 450	2.4
ウクライナ	...	1 400	2.3
アルゼンチン	1 036	1 400	2.3
カザフスタン	...	1 350	2.2
オーストラリア	1 328	981	1.6
エジプト	398	831	1.4
世界計	55 913	60 005	100.0

「世界国勢図会」により作成

世界の小麦輸出入量(小麦粉を含まず)

2005	千t	2005	千t
アメリカ合衆国	27 487	スペイン	7 492
フランス	16 023	エジプト	7 273
カナダ	13 978	イタリア	6 752
オーストラリア	13 915	アルジェリア	5 683
アルゼンチン	10 425	日本	5 472
ロシア	10 333	ブラジル	4 988
ウクライナ	6 009	インドネシア	4 438
ドイツ	4 628	メキシコ	3 718
世界計	120 771	世界計	120 260

「世界国勢図会」

③とうもろこし = 温暖多雨な気候 = で世界の半分以上を栽培
 = 飼料作物の性質

- ・生産の中心は**アメリカ(40%)**。また、**メキシコ**では、主食になっている。

⇒元々は、**アンデス地方**のインディオの主食であった。

- ・アメリカは、**ハイブリッド**という**高(多)収量品種**を広く栽培しているため生産が多い。

⇒ただし、高収量品種は、一代雑種が多く、種子の購入は毎年欠かせず、資金力がないと使えない。

とうもろこしの生産

2006	万t	%
アメリカ合衆国	26 760	38.8
中国	13 951	20.3
ブラジル	4 263	6.2
メキシコ	2 177	3.2
インド	1 471	2.1
アルゼンチン	1 445	2.1
フランス	1 290	1.9
インドネシア	1 161	1.7
イタリア	967	1.4
カナダ	927	1.3
世界計	68 893	100.0

- ・**飼料作物**として使われることが多い。

⇒それにより、そのまま食すよりもエネルギーとしては減少しているという問題点がある。

- ・**日本**は世界最大のとうもろこしの**輸入国**。

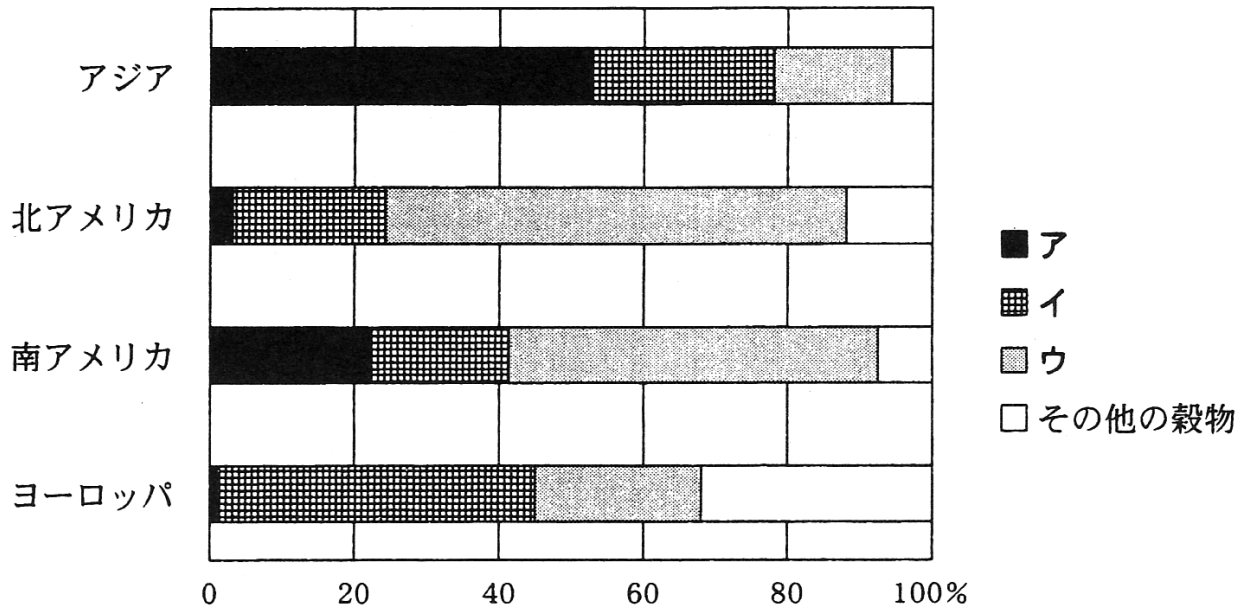
⇒国内ではほとんど生産していない。また、輸入した**4分の3**が飼料として利用されている。

- ・**バイオエタノール**としての使用が多くなっており、**価格が高騰している**。

⇒アメリカが提案したバイオ燃料は、アメリカのとうもろこし在庫を減少させるためといわれる。

練習問題

問1 次の図1は、アジア、北アメリカ、南アメリカ、ヨーロッパにおける小麦、米、トウモロコシおよびその他の穀物のいずれかの全穀物生産量に占める割合を示したものである。ア～ウに該当する穀物の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。



統計年次は1999年。FAO, *Production Yearbook* により作成。

図 1

	ア	イ	ウ
①	小麦	米	トウモロコシ
②	小麦	トウモロコシ	米
③	米	小麦	トウモロコシ
④	米	トウモロコシ	小麦
⑤	トウモロコシ	小麦	米
⑥	トウモロコシ	米	小麦

2. その他の農作物

①せんい原料

A. **綿花**…綿製品の原料。せんい原料の中心。

- ・結実期に乾燥する気候を好むため、灌漑を行った乾燥地域でよく栽培される。

⇒合言葉は「砂漠で灌漑、綿花で瞬殺！」

地域 □ **アメリカ南部**…**黒人奴隷**を使って発達。

□ **デカン高原(インド中央部)**…**レグール**土における栽培。

□ **中央アジア**…乾燥した気候で栽培。

綿花の生産

2006	千t	%
中国	5 714	25.5
アメリカ合衆国	4 498	20.1
インド	3 564	15.9
パキスタン	2 187	9.8
ブラジル	1 196	5.3
ウズベキスタン	1 171	5.2
トルコ	900	4.0
オーストラリア	587	2.7
ギリシャ	430	1.9
シリア	331	1.5
世界計	22 401	100.0

B. **ジュート(黄麻)**…麻の一種。

- ・ **川下流**での栽培が有名。⇒特に**バングラデシュ**などで加工。

②やし類

A. **油やし**⇒ を採取(主に食用)。

- ・基本的に**熱帯**で栽培。 が世界の半分の生産量を占める。

B. **ココやし**⇒ **やし油**を採取(果実は**ココナッツ**、胚乳部は油脂原料の**ココラ**)。

- ・基本的に**熱帯**で栽培。**フィリピン・インドネシア**が有名。

C. **なつめやし**…主に果実(デーツ)を食用する。「砂漠の米」ともいわれる。

- ・**乾燥帯のオアシス**で栽培。

③砂糖の原料

A. **さとうきび**…主に で栽培。

- ・基本的に**高温多雨**な気候がよいが、収穫期に乾燥を好むため、**Aw気候・亜熱帯地域**がよい。
- ・バイオエタノールの原料となることから、 では車の燃料をさとうきびから取れる **エチルアルコールへ転換**することが政府主導で行われている。

世界では、**ブラジル・インド**で世界の半分を占める。**キューバ**の特産品でもある。
日本では、**沖縄**で大半を生産している。

B. **てんさい(ビート)**…主に で栽培。

- ・**飼料作物**としても使われる。

世界では、**ドイツ・ロシア**など冷帯。

日本では、**北海道**でほぼ100%を生産。

さとうきびの生産

2006	万t	%
ブラジル	45 529	34.0
インド	28 117	21.0
中国	8 777	6.6
メキシコ	5 060	3.8
タイ	4 766	3.6
パキスタン	4 467	3.3
コロンビア	3 985	3.0
オーストラリア	3 817	2.8
インドネシア	3 015	2.3
アメリカ合衆国	2 684	2.0
世界計	133 933	100.0

てんさいの生産

2006	万t	%
ロシア	3 086	12.4
フランス	2 988	12.0
アメリカ合衆国	2 888	11.6
ウクライナ	2 242	9.0
ドイツ	2 065	8.3
トルコ	1 445	5.8
ポーランド	1 148	4.6
イタリア	1 064	4.3
中国	788	3.2
イギリス	715	2.9
世界計	24 933	100.0

④ **プランテーション作物**…欧米人の作った、植民地の農園で栽培される作物。

A. **天然ゴム (ゴムの木)**

- ・年平均気温 27°C、年降水量 2500mm 以上での栽培のため、完全なる**熱帯作物**である。
 - ・幹から取れる液を受け作る。⇒その**収穫時の写真がよくでる**
 - ・**自動車工業**の発達により、大量にプランテーション栽培されるようになる。
 - ・その後、石油から作る**合成ゴムの登場**や、**ゴムの木の老木化**などで現在の**ゴム農園は衰退**した。
- 地域**主に**東南アジア**で栽培がさかん。現在は**タイ**が世界最大の生産。
- かつては、**マレーシア**での栽培が有名であった。
- ⇒元は、**アマゾン川流域**が原産であるが、イギリスによって東南アジアにもたらされる。

B. **茶**

- ・夏に高温で**多雨**(年降水量 2000mm 以上)。また、**水はけがよい傾斜地**を好む。
⇒降水量・傾斜地ともに多い、**アジア**での栽培がさかん。
- ・昔から紅茶文化が根付いているということで、かつての**インド**の**植民地**での栽培が多い。
世界では、**インド**(アッサム地方)・**中国**(南部)・**スリランカ**。
日本では、1. **静岡県**、2. **鹿児島県**、3. **三重県**⇒いずれも、太平洋側で**降水量が多い地域**。

C. **コーヒー豆**

- ・原産地は**エチオピア(アビシニア高原)**。
- ・基本的に**高温多雨**だが、結実期に**乾燥する**気候を好む。
⇒**Aw気候**や**亜熱帯地域**。または高原状の地域(**ブラジル高原**・**テラローシャ**)を利用)
- ・基本は、アメリカ人が嗜好するため**南アメリカ**中心(**ブラジル・コロンビア**)で栽培されていたが、最近では、**東南アジア**など(**ベトナム・インドネシア**)でも多く栽培されている。

D. **カカオ豆**

- ・年平均 22°C 以上、年降水量 2000mm 以上。
- ・基本は熱帯産で、特に**ギニア湾岸(コートジボアール・ガーナ)**でのプランテーションがさかん。

コーヒー豆の生産			カカオの生産			茶の生産		
2006	千t	%	2006	千t	%	2006	千t	%
ブラジル……	2 593	33.1	コートジボアール…	1 400	36.4	中国 ……………	956	27.4
ベトナム……	854	10.9	ガーナ……………	599	15.6	インド……………	893	25.6
コロンビア…	696	8.9	インドネシア……	580	15.1	スリランカ……	311	8.9
インドネシア	653	8.3	ナイジェリア……	441	11.5	ケニア……………	311	8.9
メキシコ……	288	3.7	ブラジル…………	199	5.2	トルコ……………	205	5.9
インド………	274	3.5	カメルーン………	165	4.3	インドネシア…	171	4.9
エチオピア…	260	3.3	エクアドル………	94	2.4	ベトナム………	142	4.1
グアテマラ…	257	3.3	トーゴ……………	50	1.3	日本 ……………	92	2.6
ホンジュラス	191	2.4	パプアニューギニア	43	1.1	アルゼンチン…	64	1.8
ペルー………	175	2.2	メキシコ…………	38	1.0	バングラデシュ	58	1.7
世界計	7 838	100.0	世界計	3 850	100.0	世界計	3 493	100.0

⑤いも類

A. ジャガイモ…主に**冷帯**。

- ・原産地は**の高地**で、現在でも多く栽培されている。
 - ・**救荒作物**として飢饉を救った(日本では観賞用でもあった)。
- { 世界では、**ロシア、ポーランド**が有名。
日本では、**北海道**で栽培されている。

B. さつまいも…主に**温帯**。

- ・原産地はメキシコだが、現在は**中国**で多く栽培されている。
- { 世界では、**中国**が生産の8割を占める。
日本では、**鹿児島県**で栽培されている。

C. キャッサバ…主に**熱帯**。

- ・特に**アフリカ**で栽培され、主食になっている。

D. タロイモ・ヤムイモ…主に**熱帯**。

- ・特に**太平洋の島々**で主食とされている。

※いも類は、土地を選ばずやせ地でもでき、栽培が容易である。

ばれいしょの生産

2006	万 t	%
中国 ……………	7 346	23.5
ロシア……………	3 857	12.3
インド……………	2 391	7.6
アメリカ合衆国…	1 971	6.3
ウクライナ………	1 947	6.2
ドイツ……………	1 003	3.2
ポーランド………	898	2.9
ベラルーシ………	833	2.7
オランダ…………	650	2.1
フランス…………	635	2.0
世界計	68 893	100.0

⑥豆・雑穀類

A. 大豆

- ・主に**油脂原料**として栽培される。
- { 世界では、**アメリカ・ブラジル・アルゼンチン**が有名。
日本では、**北海道**で大半を生産している。

B. 雑穀類

- ・**ヨーロッパ**の栽培が多い。**冷涼な地域**で栽培される。
- ・**大麦・ライ麦**…小麦よりも冷涼な地域で栽培。
- ・**こうりゃん**…冷涼な地域で栽培。 **中国東北部**で主に栽培されている雑穀。
- ・**モロコシ(ソルガム)**…高温・乾燥などの不利な気候下でも栽培可。 **焼畑農業地域**で主に栽培。

大豆の生産

2006	万 t	%
アメリカ合衆国	8 338	38.2
ブラジル…………	5 236	24.0
アルゼンチン…	4 047	18.5
中国 ……………	1 680	7.7
インド……………	827	3.8
パラグアイ………	380	1.7
カナダ……………	353	1.6
ボリビア………	135	0.6
ウクライナ………	89	0.4
ロシア……………	81	0.4
世界計	21 843	100.0

⑦果実

★オリーブ・ぶどう・オレンジは耐乾性があるため、**気候**中心に栽培される。

- ・オリーブ⇒**地中海沿岸が中心**。
- ・ぶどう⇒**世界の主なCs気候**で栽培。
- ・オレンジ⇒**Cs気候の中でも最も低緯度**され、**各地の温暖な気候**でも栽培。

A. オリーブ

- ・**スペイン・イタリア・ギリシャ**で栽培がさかん。
⇒**地中海沿岸諸国**だけで、世界の半分が栽培。
- ・特に地方独特の料理に、食用油として使用される。

B. ぶどう

- ・**イタリア・フランス・スペイン**で栽培がさかん。
⇒その他、**オーストラリア・チリ**もランクイン。
- ・ヨーロッパにおけるぶどうの栽培北限は**パリ**。
パリ盆地 (**ケスタ地形**) はぶどう栽培がさかん。
⇒地中海果実・三種の中では寒さに強く、
栽培北限が最も北になる。
- ・日本では**山梨県**が1位。

C. オレンジ・みかん

- ・**ブラジル・アメリカ**など、ヨーロッパ以外での栽培が多い。
- ・ヨーロッパでは**スペイン**の栽培(バレンシア地方)がさかん。
- ・日本では、**愛媛・和歌山・静岡**など温暖な地域で栽培。

D. バナナ

- ・主に**熱帯・亜熱帯**で栽培される。
- アメリカの企業は、**エクアドル**などで栽培を行う。
- 日本の企業は、**フィリピン**などで栽培を行う。

⑥オリーブの生産 (F)

2004	千トン	%
スペイン	4 993	31.2
イタリア	3 300	20.6
ギリシャ	2 300	14.4
トルコ	1 800	11.3
シリア	950	5.9
モロッコ	470	2.9
チュニジア	350	2.2
エジプト	320	2.0
ポルトガル	270	1.7
レバノン	180	1.1
世界計	15 990	100.0

ぶどうの生産

2006	千t	%
イタリア	8 326	12.1
フランス	6 693	9.8
中国	6 616	9.6
スペイン	6 402	9.3
アメリカ合衆国	6 094	8.9
トルコ	4 000	5.8
イラン	2 964	4.3
アルゼンチン	2 881	4.2
チリ	2 250	3.3
オーストラリア	1 981	2.9
世界計	68 598	100.0

⑦オレンジ類の生産 (F)

2004	万トン	%
ブラジル	1 953	22.8
中国	1 253	14.6
アメリカ	1 222	14.3
スペイン	525	6.1
メキシコ	433	5.0
インド	310	3.6
イタリア	264	3.1
イラン	262	3.1
エジプト	226	2.6
トルコ	185	2.2
世界計	8 576	100.0



練習問題

問1 次の表1は、地中海沿岸諸国で栽培されている主要な農作物について、その生産量が世界の生産量に占める割合を国別に示したものであり、表1中のP～Rはオリーブ、オレンジ、ブドウのいずれかである。P～Rと農作物名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

表 1

(単位：%)

	P	Q	R
イタリア	20.4	15.7	3.4
スペイン	30.8	9.1	4.0
ギリシャ	14.7	1.9	1.4
トルコ	4.4	5.5	1.6
チュニジア	7.4	0.2	0.2
フランス	0.1	12.2	0.0

	P	Q	R
①	オリーブ	オレンジ	ブドウ
②	オリーブ	ブドウ	オレンジ
③	オレンジ	オリーブ	ブドウ
④	オレンジ	ブドウ	オリーブ
⑤	ブドウ	オリーブ	オレンジ
⑥	ブドウ	オレンジ	オリーブ

3. 家畜類

①牛

- ・頭数が多い国は**ブラジル・インド**。
⇒ブラジルでは、**熱帯雨林を焼き払い**牧場に変えて、アメリカへ牛の輸出を行っている。
- ⇒インドでは、**ヒन्दウー教**の教義が牛を神としているため、**牛を食用としていないから頭数が多い**。
- ・ヨーロッパの中では**フランス**が最も多い。

牛の飼育頭数

2006	万頭	%
ブラジル.....	20 700	15.0
インド.....	18 500	13.4
中国.....	11 523	8.3
アメリカ合衆国.....	9 670	7.0
アルゼンチン.....	5 077	3.7
エチオピア.....	4 313	3.1
スーダン.....	4 047	2.9
メキシコ.....	2 865	2.1
オーストラリア.....	2 856	2.1
コロンビア.....	2 570	1.9
世界計	138 111	100.0

A. 乳牛

- ・**冷涼な地域**で飼育される。
⇒**乾燥・高温に弱い**ため。また、**冷涼でやせた土地**は、牧草くらはいは生えるので、乳牛の飼育に向いている。
- ・日本では、**北海道、岩手県、栃木県**でよく飼われている。
⇒**冷涼な地域と、大都市近郊**で飼育。

①牛肉の生産 (F)

2004	万トン	%
アメリカ	1 126	19.0
ブラジル	777	13.1
中国	649	11.0
アルゼンチン	270	4.6
オーストラリア	203	3.4
ロシア	191	3.2
フランス	159	2.7
メキシコ	154	2.6
インド	148	2.5
カナダ	146	2.5
世界計	5 915	100.0

B. 肉牛

- ・**温暖・乾燥地域**の飼育が多い。
⇒割と**乾燥に強い**から。そのため、世界での肉牛は、**乾燥した土地の大規模な農場**などで**放牧**されることが多い。
- ・世界では、**アメリカ・オーストラリア**などの広大な土地を持つ国。
- ・日本では、**北海道、鹿児島県、宮崎県**の順になる(企業が大規模に飼育している)。

②豚の頭数 (F)

2004	万頭	%
中国	47 290	49.9
アメリカ	6 039	6.4
ブラジル	3 300	3.5
ドイツ	2 650	2.8
ベトナム	2 614	2.8
スペイン	2 399	2.5
ポーランド	1 810	1.9
ロシア	1 598	1.7
フランス	1 500	1.6
メキシコ	1 463	1.5
世界計	94 780	100.0

②豚

- ・豚の頭数世界一は**中国**。
- ・ヨーロッパの中では、**ドイツ**が最も多い。
- ・日本では、**鹿児島県・宮崎県**などの低緯度地域が多い。
- ・**イスラム教**では、豚は**不浄のもの**とされているため、**イスラム教**国で豚の**頭数は少ない**。

③羊

- ・羊の頭数が多い国は**中国・オーストラリア**。
⇒ヨーロッパの中では、**イギリス**が最も多い。
- ・**乾燥に対して非常に強い耐性**をもつため、**降水量が少ない地域の家畜**として飼われる。
⇒砂漠における**遊牧**の中心的家畜。

③羊の頭数 (F)

2004	万頭	%
中国	15 573	14.7
オーストラリア	9 450	8.9
インド	6 250	5.9
イラン	5 400	5.1
スーダン	4 800	4.5
ニュージーランド	4 005	3.8
イギリス	3 550	3.4
南アフリカ	2 910	2.7
トルコ	2 500	2.4
パキスタン	2 470	2.3
世界計	105 860	100.0

羊毛の生産

2006	千t	%
オーストラリア...	312	23.5
中国.....	236	17.8
ニュージーランド	134	10.1
イラン.....	45	3.4
アルゼンチン.....	36	2.7
イギリス.....	36	2.7
ロシア.....	29	2.2
スーダン.....	28	2.1
トルコ.....	28	2.1
インド.....	27	2.0
世界計	1 327	100.0

④にわとり

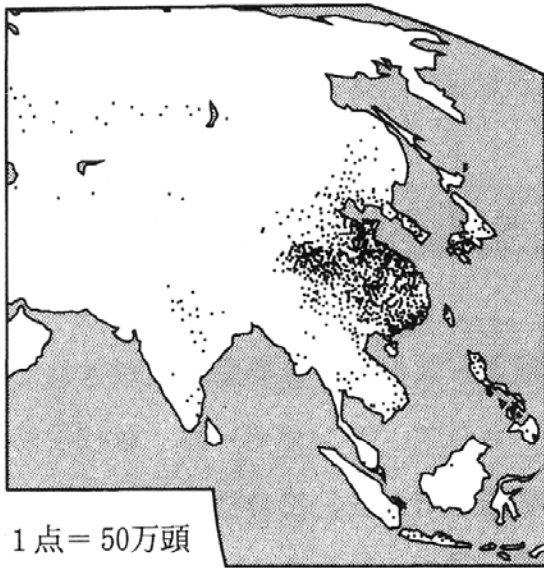
- ・日本の食肉用にわとりは、**鹿児島県、宮崎県**が産地。

⑤その他の家畜

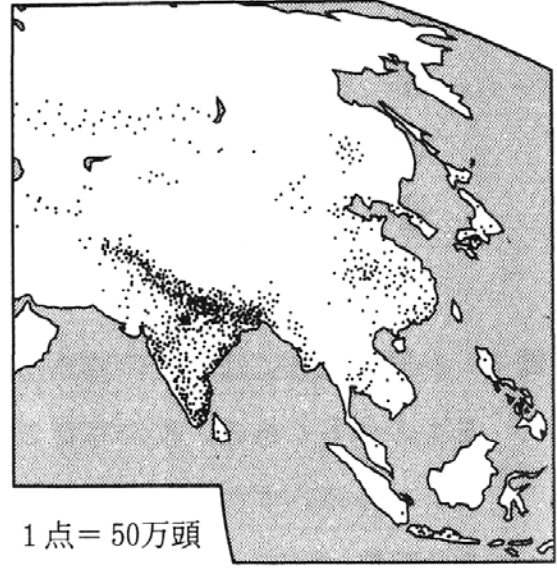
- A. リャマ…アンデス地方の家畜。主として荷役に使われる。
- B. アルパカ…アンデス地方の家畜。主として毛用に使われる。
- C. ヤク…チベット高原・ヒマラヤ山脈中の家畜。水牛の一種で寒冷・乾燥に強い。荷役や乳を得るのに使われる。
- D. ラクダ…乾燥地帯の家畜。「砂漠の舟」ともいわれる。
- E. トナカイ…北極海沿岸の家畜。ET気候でも育つ。
- F. ヤギ…低温には弱いがやせ地でも育つ環境への適応性がある。

練習問題

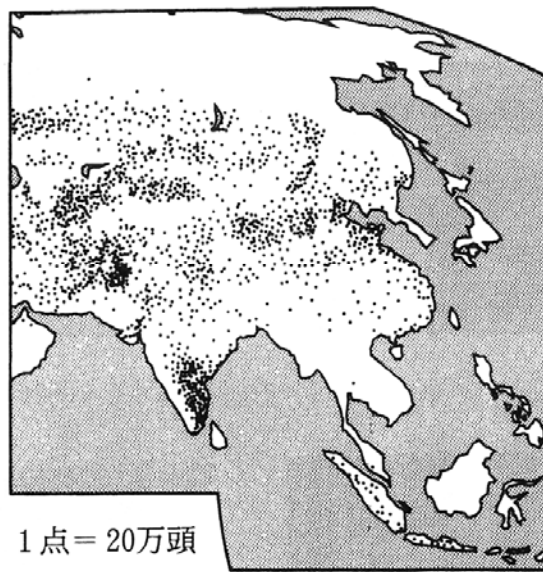
問1 次の図5は、家畜の分布を示したものである。S～Uは牛、羊、豚のいずれかである。S～Uに該当する家畜の組合せとして正しいもの、下の①～⑥のうちから一つ選べ。



S



T



U

Goode's World Atlas により作成。

図 5

	①	②	③	④	⑤	⑥
牛	S	S	T	T	U	U
羊	T	U	S	U	S	T
豚	U	T	U	S	T	S